

## 【リデュース】

### (1) 軽量化実績

- ・2008年に軽量化された主な品目は、7品種26品目（表1）であり、軽量化重量は1,527トン、総重量に占める割合は0.12%であった（表2）。
- ・軽量化効果が大きかった品目は、「調味料・酢」・「ワイン」・「焼酎」。軽量化重量は、各368トン・318トン・220トンであり、3品目で59%を占めた。
- ・軽量化の捉え方は、前年と同容量で軽量化された品目について限定しており、容量変更が伴う場合や、新製品の軽量びんは対象外としている。

【表1】 2008年に軽量化された品目

品種	品目（ ）内は品目数
薬びん	細口びん（1）
食料品びん	ジャム（2）、コーヒー（2）、食用油（1）
調味料びん	たれ（2）、酢（2）、ソース（1）つゆ（1）調味料（2）
ウイスキーびん	ウイスキー（1）
焼酎びん	焼酎（7）
その他洋雑酒びん	ワイン（3）
飲料びん	サイダー（1）

【表2】 軽量化重量実績（2008年：単位 t）

軽量化重量合計	生産重量	軽量化率
1,527	1,266,233	0.12%

### (2) 1本当たりの単位重量変化

- ・2008年のガラスびん1本当たりの平均重量は184.9gとなり、前年の186.4gに比べて1.5g（0.8%）の減少となった。  
目標設定の基準年である2004年（192.3g）に比べると、ガラスびんの1本当たりの単純平均重量は7.4g（3.8%）減少している。（表3）
- ・減少要因としては、既述軽量化が寄与している。
- ・なお軽量化率の算出に当たっては、単純1本当たりの重量を比較する方法ではなく、基準年度に対する各品目の軽量化率を算出し、さらに全体の総重量に占める構成比を考慮する加重平均方式を採用しており、基準年対比1.4%の軽量化となっている。（表4）

【表3】 1本あたりの単位重量推移

	2004年 (基準年)	2005年	2006年	2007年	2008年
本数（千本）	7,262,950	7,218,336	7,158,306	7,049,797	6,846,912
重量（トン）	1,396,582	1,351,523	1,343,925	1,313,830	1,266,242
単位重量（g/本）	192.3	187.2	187.7	186.4	184.9

【表4】 品種別軽量化率推移

	2004年 (基準年) 単位重量	2005年 基準年=100 指数	2006年 基準年=100 指数	2007年 基準年=100 指数	2008年 基準年=100 指数
薬びん	125.2	101.9	115.0	109.4	<b>110.9</b>
小びんドリンク	102.9	100.6	94.6	93.5	<b>99.9</b>
化粧品びん	89.4	115.3	112.7	130.7	<b>104.6</b>
食料品びん	195.9	107.5	97.6	99.6	<b>96.0</b>
調味料びん	187.8	101.7	102.1	101.8	<b>99.1</b>
牛乳びん	197.8	92.1	73.8	79.9	<b>67.6</b>
酒類びん	392.7	96.1	102.9	100.8	<b>100.6</b>
飲料びん	182.9	102.8	96.9	98.0	<b>97.9</b>
合計	192.3	100.5	99.0	98.7	<b>98.6</b>